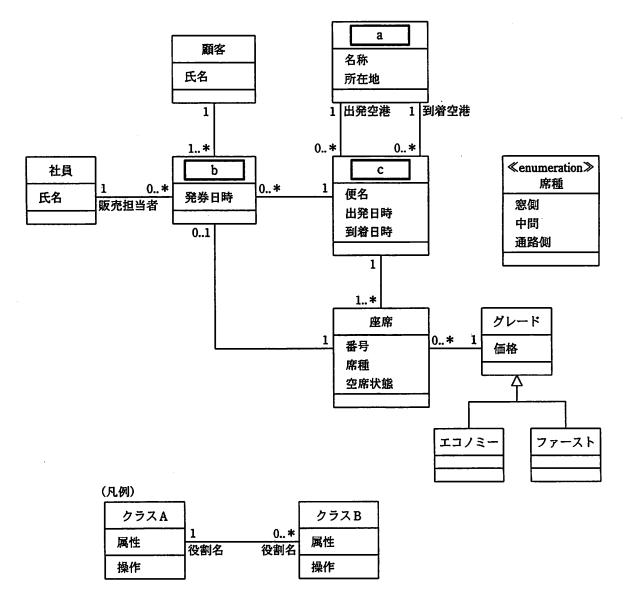
問5 航空券発券システムに関する次の記述を読んで、設問1~3に答えよ。

オブジェクト指向分析/設計を用いて、航空券発券システムの設計を行う。 航空券発券業務の分析から、図1の分析クラス図を作成した。

〔航空券発券業務の内容〕

- (1) 航空会社の航空券販売担当者(以下,販売担当者という)は、顧客が窓口で申し 込んだ内容を基に,航空券発券システムで空席確認及び発券を行う。
- (2) 顧客が窓口で申し込む内容は、出発日時、出発地及び到着地となる空港名、便名、 グレード(ファースト、エコノミー)、人数、席種(窓側、中間、通路側)である。 すべての便は直行便である。
- (3) 販売担当者は(2)で受け付けた申込み内容を確認し、その情報をシステムに入力する。システムはその便の空席状態を確認する。空席があれば(4)に進み、なければ、顧客は申込み内容を変更して再度申込みをする。
- (4) 販売担当者は顧客が希望しているグレードと席種の座席を確保し、顧客情報を登録して航空券を発券する。



長方形はクラスを表す。クラス間を結ぶ直線は、クラス間の関連を表す。 クラス間の多重度は直線の上又は左に示す。この凡例では、クラスAの1個 のオプジェクトが、クラスBの0個以上のオプジェクトと関連することを表す。 各クラスの近くで多重度の反対側に役割名が書かれることがある。

図1 分析クラス図

設問1 図1中の に入れる適切なクラス名を、解答群の中から選べ。

解答群

ア空港

イ 航空会社

ウ 航空機

工 航空券

オ 航空券発券システム

力 便

図1の分析クラス図に、実装を考慮して次の二つのクラスを追加した後、操作を洗い出すために、図2の販売担当者とシステムのオブジェクトとの関係のシーケンス図を作成した。

〔追加したクラス〕

① 航空券発券画面:データを入力する画面クラス

② 航空券発券管理:航空券を発券するための管理クラス

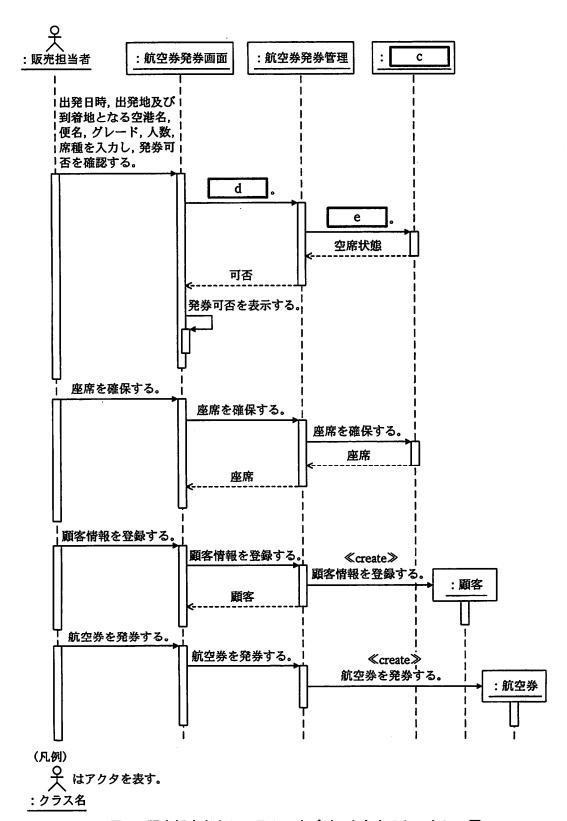


図2 販売担当者とシステムのオブジェクトとのシーケンス図

設問2 図2中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。た	CO,
図2中の c には設問1の正しい答えが入っているものとする。	
·	
d,eに関する解答群	
ア 空席を確認する イ 航空券を発券する	
ウ 顧客情報を登録する エ 出発日時を問い合わせる	
オ 出発日時を登録する カ 発券可否を確認する	
設問3 航空券発券画面クラスと航空券発券管理クラスを図3に示す。図3の操	作中の
に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。ただし、図	3 中の
d には設問2の正しい答えが入っているものとする。	•
航空券発券画面 航空券発券管理	
机至分元分回回	
出発日時,出発地及び到着地となる d	
空港名, 便名, グレード, 人数, 席種 を入力し, 発券可否を確認する。	
座席を確保する。	
肌空券を発券する。	
f	
g .	

図3 航空券発券画面クラスと航空券発券管理クラス

f, gに関する解答群

ア 空席を確認する

ウ 出発日時を登録する

オ 発券可否を表示する

イ 顧客情報を登録する

エ 発券可否を確認する

カ 便の座席数を確認する